

介護初任者研修科 (職場実習・託児サービス付) (514)

受講生募集【訓練先：筑西市】

- ◆ 職場実習：介護職員初任者研修課程修了証取得後、1か月の職場実習で実践能力を身に付ける。
- ◆ 託児サービス：小学校就学前児童を持つ保護者が、訓練受講の間、代わりに保護する者がいない場合は託児サービスを条件により利用できます。詳細については当学院までお問い合わせ下さい。



取得可能な資格 介護職員初任者研修課程修了証

訓練期間 令和7年10月1日(水) ～ 令和7年12月25日(木) 3か月間

訓練時間 午前8時40分～午後4時05分 ※月曜日～金曜日(休日は、土、日、祝日他日別計画表による。)

訓練場所 いしやま介護福祉研修センター (筑西市一本松 135-1)

(委託先：株式会社 ほーむけあいしやま)

訓練概要

訪問介護や在宅・施設介護業務に必要な介護の基礎知識と技術を講義・実技・職場見学で介護初任者研修課程修了証取得、さらに1か月の職場実習で介護の実践能力を習得し、介護関連職への早期就職を目指す。

訓練対象者

ジョブ・カードでのキャリアコンサルティングを受けた離職者で、介護職経験が少ない・または介護職未経験者。介護職員初任者研修課程修了証を取得し、訓練修了後には早期に身体介護を伴う施設・通所等の介護関連職への就職を希望する方。

募集概要

応募手続 住居所を管轄する公共職業安定所で募集締切り前日までに求職申し込みを行い職業相談のうえ、所定の「入学願書」を管轄する公共職業安定所に提出してください。受験票は発行しませんので、選考日時等留意してください。

(辞退された場合、応募書類の返却はいたしません。)

募集期間 令和7年8月8日(金)～令和7年9月16日(火)

募集定員 15名(託児サービス希望者は3名まで)

選考試験 令和7年9月22日(月)午前10時(受付：午前9時40分から)(日時)

選考会場 茨城県立筑西産業技術専門学院(右上図)

選考方法 適性検査

選考結果 令和7年9月25日(木)

※受験生宛に選考結果通知書を郵送します。また、当学院ホームページでも発表します。(電話による照会はお遠慮ください。)

受講料等

●受講料は無料です。

※ただし、テキスト代6,600円(税込)と訓練中の加入が必要な職業訓練生総合保険の保険料として、3,100円+(振込手数料)が必要になります。

その他

- 車通学をする場合、駐車場があり無料となります。
- 資格取得には規定のカリキュラム受講が必要です。また筆記試験による修了評価に合格する必要があります。
- 欠席、遅刻等が多いと退校になる場合がありますのでご注意ください。
- 託児サービス希望者は、事前に当筑西産業技術専門学院へご相談ください。
- 応募状況によっては、訓練を中止にする場合がありますのでご了承願います。

求職者支援制度について

雇用保険を受給できない方(受給を終了した方を含む)が、公共職業安定所長の支援指示を受けて公共職業訓練を受講する場合、一定の条件を満たせば、職業訓練受講給付金が受けられます。詳細は住居所を管轄するハローワークにご相談ください。

選考会場



茨城県立筑西産業技術専門学院
筑西市玉戸 1336-54
(☎0296-24-1714)



訓練場所



いしやま介護福祉研修センター
筑西市一本松 135-1
(☎事務所：0296-25-0328)



提出いただきました関係書類は個人情報保護に関する法律を遵守し、適切に管理いたします

1. 訓練総括表

訓 練 科 名		介護初任者研修科（職場実習・託児サービス付）（514）			
訓 練 目 標 （仕上がり像）		訪問介護や施設介護における入浴・排泄・食事等の身体の世話、食事・洗濯・炊事等の日常生活の自立支援に関する知識及び技能・技術を習得し、介護初任者研修課程修了証取得。			
取得可能な資格		介護職員初任者研修課程修了証			
訓練修了後に想定される就職先		介護施設の介護職・訪問介護員、福祉・障がい者施設の介護職、医療機関の看護補助・介護職、その他介護関連の職種			
訓 練 期 間		令和7年10月1日（水） ～ 令和7年12月25日（木）			
訓 練 日 程	時限	午前（各60分授業）		時限	午後（各60分授業）
	1	8：40 ～ 9：40		4	12：45 ～ 13：45
	2	9：50 ～ 10：50		5	13：55 ～ 14：55
	3	11：00 ～ 12：00		6	15：05 ～ 16：05

2. 訓練内容

科 目			教科の内容	時間
学 科	初 任 者 研 修	職務の理解	多様なサービスの理解、介護職の仕事内容や働く現場の理解	9
		介護における尊厳の保持・自立支援	人権と尊厳を支える介護、自立に向けた介護	12
		介護の基本	介護職の役割、専門性と多職種との連携、介護職の職業倫理、介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護職の安全	9
		介護・福祉サービスの理解と医療の連携	介護保険制度、医療との連携とリハビリテーション、障害者自立支援制度及びその他の制度、	12
		介護におけるコミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション、介護のチームコミュニケーション	9
		老化の理解	老化に伴うこころとからだの変化と日常、高齢者と健康	9
		認知症の理解	認知症を取り巻く状況、認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活、家族への支援	9
		障害の理解	障害の基礎的理解、障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識、家族の心理、かかわり支援の理解、家族への支援	6
		こころとからだのしくみと生活支援技術（基本知識）	介護の基本的な考え方、介護に関するこころのしくみの基礎的理解、介護に関するからだのしくみの基礎的理解	15
		振り返り（知識）	振り返り、就業への備えと研修修了後における継続的な研修	4
		修了評価	筆記試験（介護職員初任者研修事業実施要綱に基づく全科目筆記試験）	2
実 技	初 任 者 研 修	こころとからだのしくみと生活支援技術（生活支援技術）	生活と家事、快適な居住環境整備と介護、こころとからだのしくみと自立に向けた介護（整容、移動・移乗、食事、入浴、清潔保持、排泄、睡眠）、終末期介護	69
		こころとからだのしくみと生活支援技術（生活支援技術演習）	介護過程の基礎的理解、総合生活支援技術演習	12
		振り返り（演習）	介護模擬演習（身だしなみ、言葉遣い、態度・介護）	3
訓練導入講習		求人、労働条件、必要な免許・資格・実務経験等、雇用の状況に関する理解の促進、企業等が求める人材像の理解の促進、関係事業所を訪問しての現職従事者との意見交換、職業体験機会、受講意欲の喚起、ビジネスマナーの向上	30	
実習型訓練（企業実習）		約 1 か月	102	
就職支援		就職支援（ジョブ・カード制度の概要及び目的、履歴・職務経歴・キャリアシート作成指針、職場内コミュニケーション、ビジネスマナー、求人情報検索方法等	12	
ビジネススキル		ビジネススキル（社会保障制度、職業倫理、健康管理、メンタルヘルス、職業内コミュニケーション、ビジネスマナー）	12	
デジタルスキル		セキュリティマネジメント	3	
訓練時間計				339 時間